

いつものなれた とおりでも
ただしく あるいて
ただしく おうたん



警察庁

広 報

おおづまち

№. 235 昭和45年10月発行 毎月1回発行

秋の全国交通安全運動

飲 酒 運 転 の 絶 滅
正しい歩行と歩行者保護の徹底
無 謀 運 転 の 絶 滅

6(火)	通園通学路の安全確保
7(水)	横断中の歩行者の保護
8(木)	こどもととしよりの安全確保
9(金)	車両の点検整備と管理の適正
10(土)	交通安全家族会議の開催
11(日)	正しい歩行と正しい横断の励行
12(月)	無謀な追越しの禁止と車間距離の保持
13(火)	自転車の安全運転励行
14(水)	踏切の一時停止と安全確認
15(木)	行楽地の安全運転の励行

上水道の拡張

二億五千万円

いよいよ明年度着工予定

当町の上水道は、昭和二十五年に着工し、昭和二十六年三月末竣工、給水を開始し住民の生活環境の改善と福祉の増進に寄与してきましたが、昭和三十一年八月近隣六ヶ町村が合併して新大津町となり、町勢の発展と共に給水量も年々増加して参りました。

そこで昭和三十三年に水源池より、配水池までの送水管を拡張すると共に配水池の増設工事を実施し、更に昭和四十四年送水管の一部に加圧ポンプを設置して送水量の増大を計り今日に至っております。

しかし大津町の将来を展望しますと、工場の進出、大津町東方国道沿線並びに北方高台地の開発、平川、高尾野地区等上水道の未設置区域の解消、生活水準の向上に伴う給水量の増加等々画期的な給水量の増加が予想されるのでこれに対応すべく早急な拡張改良工事を計画し、併せて老朽配水管の取替へ工事を施行し本町の発展と需要家の要望に応える必要が痛感されます。

そこで拡張改良工事を計画し専門家に

設計を委託して本年十一月中に測量を終り工事監下申請を提出し議会の議決を経て昭和四十六年度より着工し、認可の条件により三ヶ年継続事業として実施すべく計画を進めております。総工費は約二億五千万円程度を必要とする予定ですが起債を主たる財源とします。

水源池の水量は豊富で幸い水質も極めて良好であり、この事業が完成すれば現在の送水量の約三倍に相当する一日の送水量、約一万立方メートルの送水能力を有する強力な給水源となり、国道沿いや北方高台地又は、高尾野、平川地区にも給水が可能となり当町の飛躍的發展に寄与すると共に、現在給水面の一部御迷惑を掛けている地域の不便も解消することと信じます。

以上上水道の拡張改良工事計画の概要を御説明申し上げましたが本計画の実現の爲には今後町民の方々の御協力を仰ぐことになるかと存しますが宜敷御協力下さいますよう御願ひ致します

- 2……上水道の拡張
- 3……結核対策 9月定例議会報告 大津町交通災害共済加入を 町営住宅入居者公募
- 4……年金 今月の日曜在宅医 青色申告のすすめ 固定資産税国保税第3期分集合徴収 戸籍相談シリーズ
- 5……善意 高令者の御祝とねたきり老人の御見舞 共同募金
- 6……海外で働く人々 県巡回文庫利用のすすめ 衛生メモ 行政相談週間 園芸同好会よりお知らせ 亡月尾陸夫君の死をむだにしないために おめでとう おくやみもうします たばこは地元で買います

結 核 対 策

優良町として知事表彰

榮手を皆様と共に喜びますと共に、一層結核予防に努力し、又、皆様の協力をお願いします。

九月定例議会報告

大津町九月定例議会は九月十九日招集され午前十時石崎議長より開会の宣言がなされ次の会期日程により議会が開かれた。

会期の決定 九月十九日より
九月三十日まで十二日間
日曜 九月十九日(土)本会議
九月二十日(日)休会
九月二十一日(月)委員会

建設、経済地調査
九月二十二日(火)総務現地調査
九月二十三日(水)休会秋分の日
決算特別委員会
九月二十四日現地調査

二十五日特別会計のみ
二十六日一般会計
九月二十七日(日)休会
九月二十八日(月)(建設経済)委員会

九月二十九日委員会(総務)
九月三十日(水)本会議
会期延長決議し散開

決算特別委員会
十月一日(木)本会議

委員長報告 一般質問
議案の審議 採決 閉会
本定例会に提出された案件は条例関係四件、その他四件、一般会計補正予算

特別会計補正予算三件、決算認定七件議会提出として大津町選挙管理委員長任期満了につき大津町議会は次の者を選挙した。

一、大津町選挙管理委員会
委員(四名)大田黒着成氏、古庄哲夫氏、阿部敦子氏、荒木定氏
補充員(四名)河田政雄氏、合志伊一郎氏、古庄恵美氏
一、教育委員会委員改選大田黒竹生氏
一、一般会計補正予算額
三二、三四〇千円

注意一秒 ケガ一生

大津町
交通災害共済へ加入を

秋を迎えマイカーによるドライブの機会もふえます。

大津町交通安全共済に加入はおすみになられましたでしょうか。
至急役場福祉課で加入手続を行って下さい。

加入金 一人三百六十五円(年間)
加入出来る人 大津町住民基本台帳に記載されている人
(含外人登録)

立石団地に十八戸

町営住宅入居者公募

昭和四五年年度建設町営住宅は十月下旬に竣工予定です。
次の要領により入居者を公募します。

記
大津立石団地(大松山東約二〇〇メートル)
第一種 一八戸(二戸三六、八四戸)

家 賃 四千円程度
募集期間 十月十二日～十月二十四日

資 格 本町及び隣接町村に住所を有する者又は勤務している者及び営業場所を有する者で同居の親族を有し、且つ住宅に困っている者

収入基準
月額二万四千円をこえ四万円以下の者
計算方法所得税法に規定する基礎控除額を控除した残所得金額の十二分の一の額から扶養親族一人につき三千円を差し引いた額

入居者の決定 公開せんにより決定
入居予定日 十一月一日
申込先 総務課財政係

注 税金の滞納などの債務ある人の入居を拒否します。
この新築分の募集と同時に、第一種、第二種分の補充入居者を募集します。
係に明示して下さい。

統一地方選挙の標語募集

明年四月に統一地方選挙が予定されています。地方自治、地方行政は、私たちの生活に最も身近な公害、道路教育、衛生などの問題をおつづけています。そのにない手とる人、それにふさわしい人を選ぶために、また住みよい郷土を築き地方自治の発展を期するために、有権者に最もアピールする選挙標語を募ります。

締切、十月三十一日 官製はきき一枚に一句、一、二枚まで、住所、氏名年令、職業を明記、送り先東京都千代田区平河町二の六麹町会館内、明るく正しい選挙推進全国協議会
賞金 一等、一人、三万円、二等三人各一万円、三等、十人各三千円
佳作若干人記念品

善意



香典返し

社協一般寄附金

- 一〇、〇〇〇円 西鶴佐一毛山本美子殿
亡夫文明殿
二〇、〇〇〇円 中学通り字野峯幸殿
亡父銀竜殿
一〇、〇〇〇円 杉下 西岡精生殿
亡父 要殿
五、〇〇〇円 御願所 大村元義殿
亡妻アサニ殿
五、〇〇〇円 岩坂 今村義行殿
亡二女ゆかり殿
一、〇〇〇円 筑紫野村社協より視察に際し寄附

オギター献金

- 一、〇〇〇円 杉木 津田勝成殿
一、〇〇〇円 矢護川 永田 照殿
一、〇〇〇円 陣内 式森隆一殿
一、五〇〇円 立石 国津忠明殿
一、〇〇〇円 前田 西岡幸吉殿
一、〇〇〇円 陣内 松永行弘殿
一、〇〇〇円 陣内 長田鏡子殿
一、〇〇〇円 室 高木重武殿
一、〇〇〇円 大林 江藤節男殿

善意銀行

預 託 現金口座
西本寅利殿より五千円、大津信用協同組合殿より五千円、坂本町長殿より五

千円、石崎町会議長殿より五千円、笠原春雄殿より千円、いづれも母子家庭児童の一日お父さん旅行に。
百円地蔵祭寒銭の中から身体不自由な人に。
中学通二丁目松山裕幸殿から五百円社金福祉費に

物品口座

桜町山野豊記殿よりジュース百本、母子家庭児童の一日お父さん旅行に
出

西本寅利殿外四氏預託金貳万千円
山野豊記殿預託のジュース百本を母子家庭児童の一日お父さん旅行費に

老人ホーム慰問

御願所 山隈千壽様 鮎 一八八〇
第十九分団様 現金 五〇〇円
高尾野老人クラブ代表古庄協様外 菓子三K
専売公社大津出張所様
ゴールデンバット五、〇〇〇円
熊本県知事様 見舞金三、五〇〇円
室一丁目緒方計介様
ゴールデンバット二〇個
サイダー一六〇本

塘町 森田理髪店森田信次様外二名様 散髪奉仕
若草学園職員生徒員様

演芸アンマ奉仕
熊本信愛女学院皆男先生外学生六十二名様、演芸、アンマ奉仕
二名様、慰問費五十四袋、プラスパン

演芸、アンマ奉仕
上鶴二 中村商店様現金二、〇〇〇円
一町民氏名秘現金五〇〇〇円
引水坂本聡子様雑話多数

高令者の御祝と

ねたきり老人の御見舞

大津町社会福祉協議会では満九十才以上の長寿者二十五名とねたきり老人四十六名に老人福祉週間中の九月十八日坂本町長、赤星助役、上田教育長が民生委員同道粗品を進呈して長寿者に祝詞とねたきり老人の御見舞を行った。
九十才以上の長寿者(満年齢)

内牧 中林 芳松殿九十六才
右津ツル殿九十才
外牧 坂梨トリ殿九十三才
とち殿九十一才
錦野 秋岡 かね殿九十四才
鳥子川 江津 忠満殿九十才
岩坂 津藤 興一殿九十四才
中村 スナ殿九十二才
西本 順作殿九十二才
上町 益田 ツヨ殿九十一才
吹水 太田黒ラク殿九十才
引水 藤本 ツマ殿九十一才
森 児島ミジ殿九十二才
後迫 河本 ナツ殿九十三才
松岡 清水 フジ殿九十一才
灰塚 松尾 アキ殿九十一才
宮所 田村 ナツ殿九十二才
御原 矢野 イシ殿九十三才
真木 福島 タツ殿九十一才
杉上 吉良 フミ殿九十三才
小村 岩崎 ツギ殿九十四才
小林 山代 二八殿九十三才
本田 岩崎 サガ殿九十三才
初熊殿九十才

ねたきり老人
錦野地区 三名 瀬田地区 五名
陣内地区 一〇名 大津地区 八名
平真誠地区 七名 護川地区 八名

共同募金

目標額四十五万円

本年度の目標額が決定しました
ご協力をお願いします。

海外で働く人々 No. 1



高村勤吾氏

万博その他で海外より一時帰国されて
いる方々の姿を町でよく見受けま
す。そこでその方々にお会いして郷里の印
象などをうかがってみました。

日本の繁栄には驚き

もっと国旗を大切に

帰国の第一印象は

「日本の繁栄には驚きの一語です。
物資の豊富さ、車の洪水、ヨーロッ
パによく旅行しますが西ドイツより上
です。しかし物価高です」

故郷のご感想は

「大津も変わりましたね、外見都市と
農村の格差がないようです。それは
農村の子ども、家庭、家庭器具など
によく現れています。それと特に感
じることは、生活環境が良く整備さ
れていることです。不衛生なところ
が目立ちません。

一寸と淋しいのは古いものが姿を消
すか、さびれていくことです。

神社、仏閣はもちろん、樹木、風習
など残されるものは出来るだけ大切
にしてほしいと思います」

外国での日本人の評判は

「ロサンゼルスにもたくさんの方の
日本人旅行者がやって来ますが残念な
があまり立派な態度といえないよう
です。マナーその他でとくに批評
され勝ちです。特に留学生などの評
判が悪く、こんど帰国するまではそ
ういつた日本の社会秩序道徳の乱れ
を相当気にいたしていました、案
に相違して案外健全で落付いている
ので安心しました」

その他お気付きのことは

「外国では国旗を尊びます、学校で
は朝夕必ず掲揚と降納を行います。
帰国して国旗の姿に接することがで
きず意外な感じ。日ノ丸の国旗
は日本の象徴ですからね」

高村勤吾氏(七十五)は引水出身で明
治四十四年十七才で渡米ニューヨーク
ハリウッドなどで、映画技術関係の仕
事に従事し、現在ロサンゼルス在住
四度目十三年振りの帰国である、ロス
には大津出身の一世が四、五名難民で
百勤会(老人クラブ)を組織し交友を保
つているとのこと。

衛生メモ

乳児死亡率が高い
母体の健康管理に問題点

乳児死亡率 S 44

全国平均一、七% 熊本県二、〇%
大津町二、二%

大津町の場合新生児期死亡(生後二十
八日以内)七名、原因は主として未熟
児にんしん中の母体の健康維持に問
題点がある。保健婦とせむし相談を
(外救婦人学級学習より)

読書の秋

県巡回文庫利用のおすすめ
十月十八日午後一時に県巡回文庫いづ
み号が中央公民館へまいります。
五名以上のグループへ無料貸出しを
します。職場で、町内で、お友達で利
用下さい。

行政相談週間

10月11～17日

苦情なくして明るい生活
役所のことでお困りの方は気
軽にご相談ください

行政相談委員

合志武一

園芸同好会よりお知らせ

萬年青 観葉植物の展示会
十月十五日 十時～十六時
中央公民館
尚益義 其の他の交換会を十三時より
催します

亡月尾睦夫君の死を

むだにしないために

七月十一日交通事故に死にしま
した月尾睦夫君のお父さんより金
一万円を園に寄付していただきま
す。交通教育の資料として玩具の自動
車並びに交通標識を購入し今後の
交通指導に役立たせることにいた
しました。

大津幼稚園

おめでとう

出生者 保護者名 住所
紀代美 作本義一 陣内
由美子 吉田利雄 室
幸二 松永信行 陣内
亜紀子 大田義勝 大津
勇代 高木重武 室
幾見 衛光男 大津
敏彦 藤井敏男 大津

おくやみ申します

死亡者
栗原 高殿 住所
東 野野 親龍殿 又
西岡 要殿 杉下
坂本 忠忠殿 上津
中村フサ子殿 岩坂
引水

たばこは地元で 買いましょう

たばこ消費税
7月分 1,869,370円
累計 8,748,260円
旅行には町でたばこを
買ってでかけましょう